

令和5年度草加市立中央図書館事業報告

草 加 市 立 中 央 図 書 館

令和5年度草加市立中央図書館事業報告

事務事業名	No.	事業名	事業概要	計 画	実績	成果
図書館情報サービス・管理運営事業	1	図書・その他の資料の充実及び効果的・効率的な提供	公立図書館の役割を果たし、子ども読書活動を推進するため、児童書に重点を置いた魅力ある蔵書の整備を行います。	通年	・蔵書点数合計615,280点(613,180点) (内訳) 中央図書館490,252点(488,915点) 公民館・文化センター39,309点(39,387点) サービスコーナー・地域開放型図書室78,512点(78,127点) 草加市電子図書館（電子書籍）7,207点(6,751点) ・受入点数（購入・寄贈・弁償等）18,320点(21,013点) ・除籍点数16,220点(15,237点) ※（ ）内は前年度数値	中央図書館、6公民館図書室等の資料の新陳代謝に努め、児童書に重点を置いた魅力ある蔵書を整備しました。 図書館ホームページからの予約を促進し、中央図書館と6公民館図書室等を結ぶ図書館ネットワークの活用や電子図書館により、効果的・効率的に資料を提供しました。
			公民館図書室や小学校を活用した地域開放型図書室等を結ぶ図書館ネットワークや電子図書館等、図書館サービスの利用方法を図書館だより等で周知し、図書館資料を効果的・効率的に提供します。	通年	・貸出点数合計977,977点(985,130点) (内訳) 中央図書館669,595点(680,894点) 公民館・文化センター114,480点(123,215点) サービスコーナー・地域開放型図書室164,600点(160,084点) 草加市電子図書館（電子書籍）29,302点(20,937点) ・中央図書館入館者数391,085人(364,522人) ・中央図書館開館日数301日(303日) ・予約・リクエスト件数（電子書籍含む）173,932件(178,393点) うち図書館ホームページからの資料の予約件数135,843件(142,711件) ・他の公立図書館との相互貸借貸出点数6,194点(6,259点) 借受点数2,851点(3,434点) ・獨協大学図書館紹介状交付4件(5件)	本市に所蔵のない資料は新規購入又は相互貸借により、提供しました。 ★市民1人当たりの貸出資料数3,90点(3,93点) 目標値：令和5年度 5点 ★中央図書館では感染防止対策を講じた上で自由席を増やし、利用者への場の提供を行いました。
			ブックリストの配置やテーマに沿った本の紹介など読書活動に関する啓発・広報を推進し、学校・家庭・地域において、市民が読書に親しむ環境の充実を支援します。	通年	・「がっこう」等をテーマに選んだ本を児童室テーマ本コーナーに展示 ・新着資料等を中心にピックアップした電子書籍のブックリストを配布 配布数 380部 ・くらし安全課と連携して、「あなたの身近に迫っている詐欺を学ぼう」講座を実施し、そのテーマに沿った本の紹介を行いました。 ・利用者が記入したオーダーシートの回答をもとに、図書館職員がその利用者だけに選書したクリスマススペシャルブックリストを配付しました。（35人×7冊＝245冊） ・ひなまつり企画として、3点以上の貸出があった利用者に「ひなみくじ」を引いていただき、おすすめの本などを紹介しました。（120人が利用）	本との出会いを創出し、読書の楽しさを知ってもらうなど、学校・家庭・地域における市民の読書活動を支援しました。
			市民ボランティアと連携し、地域で読み聞かせ等を行うアウトリーチサービスを実施することにより、図書館サービスの利用を促進します。	年5回	・こんにちは！中央図書館です！ 6月25日 読み聞かせ16人 ほんのタイトルに「た・か・さ・ご」のもじをさがそう！30人 8月20日 読み聞かせ105人 図書館案内等15人 1月28日 読み聞かせ22人 リサイクル本配布9人 ほんのタイトルに「か・わ・や・な・ぎ」の文字をさがそう！15人 3月21日 読み聞かせ2人	アウトリーチサービスを行うことで、図書館を訪れたことのない方や、来られない方に図書館サービスを知ってもらうきっかけづくりを行いました。
			草加市立図書館協議会を開催し、図書館奉仕に係る意見の聴取や、今後の図書館サービスについての検討を進め、事業計画に反映します。	年3回	・図書館協議会を3回開催する中で、令和4年度図書館事業報告や令和5年度中央図書館事業計画及び令和6年度中央図書館事業計画（案）を協議会委員に説明し、意見聴取しました。	協議会委員のご意見を踏まえて、令和6年度中央図書館事業計画を策定しました。
			令和6年度の図書館電算システムの更新に向け、図書館の在り方（第四次草加市教育振興基本計画）に整合したシステムを構築し、事務手続きや運営体制の見直し等を進めます。	通年	・電算システムの更新に向けては、関係課などと協議し、厳しい財政状況の中でも必要なシステム機能を確保しました。また、第四次草加市教育振興基本計画に記載した、本庁舎における図書館サービスの拠点づくりについては、本庁舎9階での電算システム構築に向けて議会事務局と協議しました。	電算システムの更新に向けて、仕様書（案）を整理しました。

令和5年度草加市立中央図書館事業報告

事務事業名	No.	事業名	事業概要	計 画	実績	成果
図書館情報サービス・管理運営事業	2	郷土資料等の充実	奥の細道やドナルド・キーン等、草加市に関連する郷土の資料並びに人権及び平和に関する資料の充実を図ります。	通年	・郷土資料の蔵書数 18,558点 (18,178点) ・奥の細道関連資料の蔵書数 1,230点 (1,222点) ・ドナルド・キーン氏関連資料の蔵書数 304点 (300点) ・人権関連資料の蔵書数 505点 (485点) ・平和関連資料の蔵書数 1,759点 (1,784点)	奥の細道やドナルド・キーン氏等、草加にゆかりのある資料の収集に努めました。
			平和、ドナルド・キーン、郷土作家等のギャラリー展示に合わせて、テーマ本コーナー等に関連資料の排架を行うとともに、関係諸機関と連携して情報を発信します。	通年	・7月に実施した展示ギャラリー「音楽都市宣言30周年記念展」にあわせて、「音楽」のテーマ本コーナーを設置しました。 ・平和コーナーに展示している図書のブックリストを配布し、情報発信を図りました。 ・2月に文化観光課と共催で展示ギャラリー「ドナルド・キーン先生と草加」展を実施しました。	展示ギャラリー、テーマ本コーナー、ブックリストを連動させて、草加における奥の細道に関する情報発信を行いました。
	3	レファレンスの充実	市民の生活課題や身近な調べ物の相談窓口となるレファレンスサービスの利用方法を周知し利用を促進します。	通年	・レファレンスサービス件数（参考調査及び所蔵調査）22,639件 (22,241件)	レファレンスサービスの充実に努めました。 ★レファレンスサービス（参考調査・所蔵調査）件数 目標値：令和5年度に23,000件
			レファレンス事例の公開やオンラインデータベース、Wi-Fiを導入した持込み端末利用席等の活用方法の周知により、利用者自身で調査や解決ができるように支援します。	通年	・持込み端末利用席（Wi-Fiあり） 利用者数 8,375人（5,924人） （22席 180分以内の利用） ・インターネットパソコン利用席 利用者数 1,845人（1,887人） （4台 60分以内の利用） ・オンラインデータベース席 利用者数 143人（84人） （2台 60分以内の利用） ・パスファインダー件数 13件（13件） ・レファレンス公開事例 19件（14件）	持込み端末利用席、オンラインデータベース、パスファインダー及びレファレンス公開事例について、X（ツイッター）に掲載し、利用の促進を図りました。 調べ物に役立つ図書等をわかりやすく紹介するパスファインダーの提供や、これまでに回答したレファレンス事例の国立国会図書館のレファレンス協同データベースでの一般公開により、利用者自身による課題解決を支援しました。

令和 5 年度草加市立中央図書館事業報告

事務事業名	No.	事業名	事業概要	計 画	実績	成果
図書館情報サービス・管理運営事業	4	誰もが使いやすい図書館サービスの充実	4－① 読書に困難を抱えている市民等の読書環境の整備の推進	ユニバーサルデザインに配慮した電子書籍の充実を図り、草加市電子図書館の利用を促進します。	通年 草加市電子図書館蔵書数 7, 2 0 7 点 (6, 7 5 1 点) バリアフリー機能対応電子書籍 3, 5 1 1 点 (3, 2 5 8 点) 【バリアフリー機能対応の内訳】 ・文字拡大機能のみ 7 1 3 点 (1, 6 8 0 点) ・文字拡大機能及び音声読み上げ機能 2, 5 0 3 点 (1, 2 8 3 点) ・おとえほん等 2 9 5 点 (2 9 5 点)	バリアフリー機能付きの電子書籍を整備し、来館が難しい人や視覚障がい者等に対する読書支援を図りました。児童書読み放題パックを導入し、朝読書等の利用を希望した市内小学校に利用 I D ・ P W の配布を行い、子どもたちの読書支援を図りました。
				点字資料、大活字本、LLブック、布絵本等の充実を図るとともに、コミュニケーションボードの活用や拡大読書器等の提供により、市民の読書を支援します。	通年 ・LLブックのブックリストを配布し、利用促進を図りました。 蔵書数 ・点字資料 4 9 7 点 (5 7 9 点) ・大活字本 2, 9 5 4 点 (2, 8 7 8 点) ・LLブック 4 0 点 (3 5 点) ・布絵本 5 4 点 (5 1 点) ・コミュニケーションボード：3 階一般室 3 枚、4 階児童室 1 枚 ・拡大読書器：3 階一般室 1 台	障がいの有無にかかわらず、読書に困難を抱える人が利用できる資料やサービスを提供しました。
				図書館協力者や市民ボランティアと連携し、視覚障がい者に対面朗読や録音図書（D A I S Y）の作成・提供を行います。	通年 ・対面朗読利用件数 2 件 (1 1 件) ・録音図書（D A I S Y）貸出数 1 5 8 点 (2 0 8 点)	視覚障がい者に対し、点字資料、録音図書等の提供や対面朗読を行い、読書の支援を行いました。
				やさしい日本語や外国語の資料の提供により、日本語を母語としない市民や外国語を学ぶ市民の読書や学習を支援します。	通年 ・「にほんごをまなぶコーナー」の設置 1 0 月 ・洋書蔵書数 6, 4 1 5 点	「にほんごをまなぶコーナー」を設置し、日本語を母語としない市民や外国語を学ぶ市民の読書や学習を支援しました。
				市民ボランティアと連携し、日本語を母語としない大人や子どもの日本語等の学習を支援します。	通年 ・市民ボランティアと連携して「にほんごひろば」を開催し、日本語を母語としない大人や子どもの日本語等の学習を支援しました。 活動実績（開催回数・参加延べ人数） 月曜日クラス（10：00～12：00） 4 5 回 6 8 1 人 土曜日クラス（10：00～12：00） 4 1 回、 4 1 6 人 多文化子ども学習塾（13：30～16：30） 2 4 回、 1 4 5 人 合計 1 1 0 回 1, 2 4 2 人	延べ 1, 2 4 2 人の方が「にほんごひろば」に参加し、日本語の学習を通じて、地域における学習者の生活を支援しました。
				バリアフリーサービスや多文化サービスについて周知を図り、読書に困難を抱えている市民等の図書館利用を促進します。	通年 ・大きな文字の青い鳥文庫・LLブックのブックリストの作成及び配布 1 1 月 ・テーマ本コーナー展示 1 2 月から 1 月まで（テーマ「読書バリアフリー」） ・対面朗読体験利用の実施 1 0 月から 3 月まで ・対面朗読体験利用に係る案内の作成及び配布 1 0 月・1 2 月	バリアフリー資料及びサービスについて、ブックリストやチラシの作成、X（ツイッター）等への掲載等により周知を図りました。

令和5年度草加市立中央図書館事業報告

事務事業名	No.	事業名	事業概要	計 画	実績	成果
図書館情報サービス・管理運営事業	4	誰もが使いやすい図書館サービスの充実 4－② 読書に親しむ環境の整備	ギャラリー展示により、図書館や市からの情報発信や、市民団体等の発表の場の提供を行い、市民文化の増進を図ります。	通年	ギャラリー展示 ・平和パネル「東京大空襲」（人権共生課） ・そうかの環境展（環境課） ・人権啓発パネル展（人権・男女・平和の3事業）（人権共生課） ・音楽都市宣言30周年記念展（文化観光課） ・草加百景 原画展 ・みんなでまちづくり展-自治基本条例と市民活動の世界-（みんなでまちづくり課） ・そ〜か家康・江戸幕府づくりのバックボーン ・読書週間展-心に残る1冊と出会うために-（中央図書館） ・埼東文学30号記念展（埼東文化会） ・文芸企画展 郷土の歌人たち ・「寄席芸人の手ぬぐい」展 ・「ドナルド・キーン先生と草加」展（中央図書館・文化観光課） ・豊田三郎展（歴史民俗資料館）	草加市の奥の細道のまちづくりに貢献され、令和元年2月24日に逝去されたドナルド・キーン先生を追悼する展示等により、市民文化の向上を図りました。
			大人のためのおはなし会を開催し、聞き手の想像力を育む機会を提供するとともに、読書や図書館に親しむ機会を提供します。	年1回	・大人のためのおはなし会 11月25日 18人	大人を対象に、物語の世界に触れる事業の開催により、文化の向上や読書活動の推進を図りました。
			子ども映画会、大人映画会、木曜シアター、日本語字幕等が付いた作品を上映するバリアフリー上映会を開催し、障がいの有無に関わらず幅広い年代の市民が映画を楽しむ機会を提供します。	年11回	・子ども映画会 8月19日 43人 ・大人映画会 奇数月第2日曜日 6回 205人 ・木曜シアター 偶数月第4木曜日 4回 133人 ・バリアフリー上映会 12月3日 15人	中央図書館で所蔵している視聴覚資料の上映により、障がい者を含む子どもから高年者までの幅広い年代に向けた図書館の利用促進を図りました。
			日本の古典芸能である寄席を開催し、鑑賞者の豊かな感受性と表現力及び想像力の向上を図るとともに、読書や図書館に親しむ機会を提供します。	年1回	・新春寄席 1月20日 66人	子どもから高年者まで幅広い世代が参加できる事業の開催により、文化の向上や読書活動の推進を図りました。
			デジタルサイネージ（広告付電子案内板）を活用し、中央図書館等からのお知らせを効果的に発信します。	通年	・中央図書館3階ロビーに設置しているデジタルサイネージを活用し、中央図書館のイベント等の情報を効果的に発信しました。 情報発信した件数 36件 令和5年度の広告料等の歳入 74,865円	来館した利用者に対し、中央図書館のイベント情報等を効果的に発信するとともに、広告の掲載による歳入を確保することができました。

令和 5 年度草加市立中央図書館事業報告

事務事業名	No.	事業名	事業概要	計 画	実績	成果
図書館情報サービス・管理運営事業	5	子ども読書活動の推進 5－① 計画の積極的な推進	草加市子ども読書活動推進計画の推進に当たっては、学校や関係諸機関、読書に携わる市民ボランティアと連携し、子どもと本が出会う機会を創出します。	通年	・図書館ボランティア草加と連携した取組数 12 件 ・読書ボランティア連絡会と連携した取組数 4 件 ・ともだち文庫と連携した取組数 2 件 ・Coroボックルと連携した取組数 1 件 ・おはなしちいさな森と連携した取組数 1 件 ・草加おやこ劇場と連携した取組数 2 件	図書館ボランティア草加の協力により、次の活動を連携して取組み、子どもと本が出会う機会をつくることができました。 ①広報、②読み聞かせ・おはなし会、③布絵本作成、④装丁・修理、⑤排架、⑥日本語の不自由な子どもの学習・読書支援、⑦読み聞かせ講習会、⑧ブックトーク、⑨アウトリーチ、⑩ギャラリー展示、⑪先進地視察 ⑫スペシャル読み聞かせ また、市民ボランティア、関係諸機関と連携し、読書活動を推進する取組を行いました。
			草加市立図書館協議会、草加市子ども読書活動推進計画庁内推進会議及び同ワーキンググループを開催し、草加市子ども読書活動推進計画の進捗管理や第二次計画案の協議を行います。	年6回	・草加市立図書館協議会を3回開催し、草加市子ども読書活動推進計画の進捗管理を行うとともに、第二次草加市子ども読書活動推進計画（素案）に対する意見を聴取しました。 ・草加市子ども読書活動推進計画庁内推進会議及び同ワーキンググループを1回、同ワーキンググループを2回（うち1回は書面による確認）開催し、進捗管理表を作成するとともに、第二次草加市子ども読書活動推進計画（素案）の内容を協議しました。	図書館協議会委員の方から、参考となる意見をいただき、令和6年度の事業計画に反映させました。 草加市子ども読書活動推進計画の施策を推進する関係部署と情報の共有を図りながら、計画を積極的に推進することにつなげました。
			子どもや保護者向けのアンケート調査や各機関（保育園、幼稚園、学校等）向けの調査結果等から整理した現行計画の成果や課題を踏まえて、第二次草加市子ども読書活動推進計画を策定します。	通年	・第二次草加市子ども読書活動推進計画の策定に当たっては、アンケート調査などの結果を踏まえ、これまでの計画内容の取組の成果や課題を整理し、第一次計画で進めてきた取組をより確実なものにするために、今後の方向性や取組内容を示すことができました。	第二次草加市子ども読書活動推進計画計画案については、令和6年3月25日の教育委員会の定例会で原案どおり議決をいただき、策定することができました。
			「こどもの読書週間」や「読書週間」に合わせて、親子向け行事や講演会、ギャラリー展示を実施することにより、市民に読書の楽しさや大切さを伝えます。	年2回	「こどもの読書週間」や「読書週間」に合わせて、子ども読書活動を広報・啓発する取組を行いました。 【こどもの読書週間（4月23日～5月12日）】 ・みんなあつまれ！スペシャル読み聞かせ会 5月4日 67人 【読書週間（10月27日～11月9日）】 ・石川えりこさん講演会「絵本の森を歩こう in 草加」 11月5日 会場参加33人 オンライン参加8人	「こどもの読書週間」などに合わせて、大型絵本や紙芝居の読み聞かせなどを開催し、子どもの読書活動を支援しました。

令和5年度草加市立中央図書館事業報告

事務事業名	No.	事業名	事業概要	計 画	実績	成果
図書館情報サービス・管理運営事業	5	子ども読書活動の推進 5－② 児童サービスの推進	赤ちゃん向け絵本のブックリストや読み聞かせMAPを掲載した「赤ちゃんにも絵本を！」を「こんにちは赤ちゃん訪問」や子ども関連施設等を通じて乳幼児がいる家庭に配布することにより、家庭での読み聞かせや子育てを支援します。	通年	・0～2歳向けのブックリスト（読み聞かせマップ入り）「赤ちゃんにも絵本を！」を、「こんにちは赤ちゃん訪問」や「1歳7か月健診」等で配布しました。 ・3～5歳向けのブックリスト（読み聞かせマップ入り）「ぼく・わたしの絵本」を、「3歳3か月健診」や市内幼稚園へ配布しました。 ・上記ブックリストを市内子ども関連施設及び公民館・文化センターで配布しました。 配布数：9,000部	「赤ちゃんにも絵本を！」等のブックリストの配布により、家庭における読み聞かせや子育ての支援を行いました。
			0・1歳児とその親を対象に「家庭向け読み聞かせ講習会」を開催し、赤ちゃんに絵本を手渡し親子で読書の楽しさを体験していただくとともに図書館の利用に繋がります。	年2回	・家庭向け読み聞かせ講習会 5月7日 親子8組20人 11月5日 親子8組20人 合計40人	親子で参加できる家庭向け読み聞かせ講習会の開催により、家庭における読み聞かせや子育ての支援を行いました。
			乳幼児や小学生向けの「読み聞かせ」を開催し、子どもと本が出会う機会を提供します。また、「読み聞かせカード」を活用し、子どもの読書習慣を育みます。	通年	・職員による読み聞かせ 毎週水曜日（0～3歳児） 全 48回 550人 ・市民ボランティアによる読み聞かせ（毎週金・土・日曜日） 全150回 2167人 ・小学生向け読み聞かせ（毎月第3日曜日） 全 11回 91人 ・読み聞かせカードで15回読み聞かせに参加した子どもに記念品を贈呈 9人 ・読書マラソン 7人	親子で本に親しむ機会を提供し、絵本や紙芝居、児童書の貸出につなげ、子ども読書活動の推進を図りました。
			4歳以上の児童を対象に、本を見ずに物語を語る「おはなし会」を開催し、子どもと本が出会う機会を提供するとともに子どもの想像力を育みます。	年5回	・おはなし会（市民ボランティアとの共催） 市民ボランティアと職員による昔話などのおはなし会 5月20日、7月22日、9月23日、12月23日、令和6年3月23日 （全5回） 合計62人	親子を対象に、物語の世界に触れる事業の開催により、文化の向上や読書活動の推進を図りました。
			おはなし室を開放し、子どもたちに読書や学習の場を提供することで、図書館の利用に繋がります。	通年	・おはなし室を常時開放することで、子どもが絵本を読んだり、親子の読み聞かせなどのスペースとして活用することができました。	おはなし室を子どもや親子などに開放することで、4階児童室の利用促進を図りました。
			幼児・児童向けの「工作会」を開催し、楽しいひと時を提供するとともに図書館の利用に繋がります。	年5回	・やさしい工作会 原則土曜日 5回 4月15日「紙コップけん玉」 21人 7月15日「とんとんタコさん」 25人 9月16日「ほしがきらきらプラネタリウム」 28人 12月16日「クリスマスリース」 26人 2月24日「ゆらゆらおひなさま」 25人 計125人	四季や文化を感じる工作会の開催により、図書館の利用や本に親しむ機会を提供しました。
			親子寄席を開催し、日本の古典芸能である落語を体験・鑑賞することで、豊かな感受性と表現力及び想像力を育む機会を提供するとともに図書館の利用に繋がります。	年1回	・親子寄席 7月29日 15組27人 7月30日 18組32人	落語家による話芸や絵本の読み聞かせを通じて、古典芸能や図書館に親しむ機会を提供しました。

令和 5 年度草加市立中央図書館事業報告

事務事業名	No.	事業名	事業概要	計 画	実績	成果
図書館情報サービス・管理運営事業	5	子ども読書活動の推進 5－② 児童サービスの推進	「こどもの読書週間」や「読書週間」に合わせ、図書館おすすめの児童書を詰めた「お楽しみ袋」等のイベントを行い、子どもが本と出会う機会を提供するとともに子どもの読書意欲を高めます。	年 2 回	・ こどもの読書週間お楽しみ袋 4月23日～5月1日／5月3日～5月12日 貸出数：217セット（651冊） ・ 読書週間お楽しみ袋 10月27日～11月2日／11月3日～11月9日 貸出数：219セット（657冊） ・ 夏休み特別企画「おすすめの本教えて！」 98人 ・ お正月特別企画「ガチャガチャおみくじ」 100人 ・ 県民の日特別企画「図書館ひもくじ」 100人 ・ 影絵公演 61人	子どもと本の新たな出会いの機会を設け、子どもの読書意欲の向上に努めました。
			申込みを受けて、放課後児童クラブ等へ本の団体貸出を行い、施設における読書活動を支援します。	通年	・ まつぼっくり稲荷第2児童クラブ 520冊 ・ 松原児童青少年交流センターmiraton 144冊	児童クラブ等からの依頼を受け、団体貸出を行うことで、子どもの読書活動を支援しました。
			保護者や幼児・児童向けの情報誌「じどうしつだより」を毎月1回発行し、子ども関連施設等への配置により図書館の利用を促進するとともに家庭での読書活動を支援します。	月 1 回	・ 「じどうしつだより」の発行 年12回	おすすめの本の紹介や読み聞かせ等の行事の案内により、図書館の利用や子どもの読書活動を推進しました。
			読み聞かせやわらべうた等に関する講習会を開催し、市民ボランティアの技術や知識の向上を支援するとともに職員のスキルアップを図り、子ども読書活動を推進します。	年 3 回	・ 市民ボランティア向け読み聞かせ講習会 7月17日 会場参加：28人 Zoom参加：9人 8月12日 会場参加：1人 Zoom参加：4人 （7月17日に参加できなかった方の代替措置として実施） 2月25日 33人 ・ ブックトーク研修 9月29日、10月5日、10月13日、10月27日、11月9日、 3月1日、3月15日、3月29日 中央図書館職員4人（カウンター4人）	市民ボランティア向け読み聞かせ講習会の開催により、本選び等の知識、読み手の技能の向上を図りました。また、職員向けのブックトーク研修を行い、職員のスキルアップを図りました。

令和 5 年度草加市立中央図書館事業報告

事務事業名	No.	事業名	事業概要	計 画	実績	成果
図書館情報サービス・管理運営事業	5	5－③ 学校支援	市内 2 1 小学校を巡回して本を貸出す中央図書館サービスコーナーや、学校からの依頼による調べ学習等の資料提供を通じ小学校の読書活動を支援します。	通年	・サービスコーナー 合計貸出冊数 1 5 1, 9 0 2 冊 ・団体貸出（小学校） 7 件 2 7 2 冊	市内全小学校を巡回するサービスコーナーと、団体貸出による資料提供を通じ、小学校の読書活動を支援しました。
			小学生の図書館見学や中学生の社会体験事業に協力し、図書館に対する理解を深めてもらうとともに学校からの依頼によるブックトークを行い、子どもと本が出会う機会を創出します。	通年	・図書館見学 1 6 校（うち 2 校リモートで実施） 1 6 回 ・ブックトーク 3 校 5 回	図書館見学に対応し、図書館の施設の紹介や利用案内等を行い、図書館の利用促進を図りました。 学校でのブックトークにより小学生の読書活動の支援を行いました。
			小中学校と連携した「ビブリオバトル・草加の陣」の開催、及び紹介された本の展示や貸出しにより、子ども読書活動を推進します。	年 1 回	・小中学生が出演する「ビブリオバトル・草加の陣」を会場開催、及び動画を作成・編集し、読書活動推進研修会の教員に見てもらい、投票してもらいました。 開催日：1 1 月 1 1 日 ・1 月 2 4 日開催の読書活動推進研修会（指導課主催）でチャンプ本を発表しました。 チャンプ本：小学校中学年の部 『5 文字で四字熟語』 小学校高学年・中学生の部 『ザ・パーフェクト』 ・紹介された本の展示等 児童特設コーナーの設置 2 月 2 3 日～3 月 3 1 日	令和 5 年度は、会場での開催とし、観客については会場参加と Z o o m 参加の 2 通りの参加方法で実施しました。小中学校と連携した「ビブリオバトル・草加の陣」を開催することができました。 紹介された本の展示等を行い、子どもが本に親しむ機会の提供及び子ども読書活動の推進を図りました。
		5－④ ヤングアダルトの読書推進	ヤングアダルト（Y A＝中高生世代）におすすめしたい本の情報誌「Ya-Room.com」を年 4 回発行し、館内配布や市内中学校・高校に向けた情報発信により中高生の本との出会いや図書館利用の機会を提供します。	年 4 回	・主に中高生向けの「Ya-Room.com」の発行 年 4 回（4 月・7 月・1 0 月・1 月発行） 中央図書館、公民館・文化センター（6 館）での配布 中学校 1 1 校及び高等学校 4 校に配布 教育支援室 ふれあい教室に配布 ・中央図書館テーマ本コーナーで高校の図書委員が選ぶ「推し本」を紹介 ・Y A ワークショップ（①お気に入りの本の処方箋をつくろう）、②「休館日の図書館を体験しよう）を開催（延べ 2 0 人の中高生が参加）	「Ya-Room.com」の配布や、図書館ホームページへの掲載により、中学生・高校生世代の図書館の利用を促進し、読書活動の推進につなげました。
			スマートフォンから気軽に読書ができる草加市電子図書館に、ヤングアダルト（Y A＝中高生世代）におすすめの電子書籍を充実させ、読書活動を推進します。	通年	・ヤングアダルトにおすすめの文学作品（ライトノベル等）や学習を支援する資料の特集を組み、周知を図りました。 また、小学生低学年から中学生向けの同時接続数に制限のない児童書 1 0 0 点を導入しました。	ヤングアダルトになじみの深いスマートフォン等から利用できる電子図書館（電子書籍）で、文学作品等を提供し、読書活動の推進につなげました。
			定期テスト前に集会室を開放し、中高生に学習の場を提供することで、読書や図書館の利用に繋がります。	随時	・定期テスト前に集会室を年間 5 0 日（3 6 5 時間）開放し、中高生に学習の場を提供しました。 また、集会室の各席に草加市電子図書館の利用案内を周知する掲示を行い、電子書籍の利用促進を図りました。	中高生に学習場所の提供や、草加市電子図書館の利用案内をすることで、読書や図書館の利用に繋がりました。

令和 5 年度草加市立中央図書館事業報告

事務事業名	No.	事業名	事業概要	計 画	実績	成果
図書館情報サービス・管理運営事業	6	快適な利用環境の整備・維持	施設・設備の維持管理や修繕を適切に行い、施設・設備の長寿命化を図ります。また、地球環境に配慮した適切な室温管理を徹底することで、快適な利用環境を提供するとともに省エネや経費節減に努めます。	通年	・施設・設備及び公用車の緊急修繕を１０件実施しました。また、不具合が生じた空調設備のガスヒートポンプチャラーや、３階一般室電動ブランドを修繕しました。	必要箇所の修繕を完了しました。
			新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じ、図書館サービスを実施するとともに、安全・安心な利用環境を提供します。	通年	・令和５年５月８日に新型コロナウイルス感染症の５類移行後も、図書館として、基本的感染対策（職員の手洗い、手指の消毒、場面に応じたマスク着用等）を定め、図書館サービス・事業を実施しました。	基本的な感染防止対策を講じながら多くの方に利用してもらえるような環境の提供を図りました。
			図書館要覧を作成し、令和４年度の図書館の運営状況について報告します。	年１回	・「図書館要覧」を作成し、令和４年度の図書館の活動状況等を公表しました。	「図書館要覧」を作成し、令和４年度の活動状況等を記録に残し、関係者に報告するとともに図書館ホームページで公表することができました。
			庁内関係課や市民ボランティアと連携し、多目的ホールの有効活用を図ります。	通年	・関係課には庁内掲示板で多目的ホールの利用案内を周知し、利用促進を図りました。また、図書館ボランティア草加（L.V.S.）などの事業・イベントの実施場所として多目的ホールを有効活用しました。さらに、多目的ホールの使用料収入を増やすために、案内ポスターを作成・館内掲示し、多目的ホール利用方法等を広く周知しました。 ※令和５年度多目的ホール使用件数等 市の主催事業 ７５件（対前年度比▲５０件） その他 ７３件（対前年度比＋２２件） 有料で貸出した件数 ７件（対前年度比＋２件） 多目的ホール使用料 １４，４２０円（対前年度比＋１，８２０円）	多目的ホールの使用料収入が１，８２０円増加しました。